

# 学校設定科目「総合情報処理」シラバス

令和2年度 沖縄県立普天間高等学校 情報科

1. 科目名・履修学年

総合情報処理・3年生対象

2. 単位数

2単位

3. 使用教科書

自作教材（プリント・提示用スライドなど）

4. 使用教科書学習の到達目標

検定取得だけにとらわれず、情報処理に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得し、効果的に情報を収集・処理・発信する能力を育てる。作品制作を通し情報機器をうまく活用しその表現力をのばす。

5. 評価の観点・評価規準・評価方法

関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
学習をするときの態度を中心に観る。気持ちが集中して取り組んでいるか？ノートの整理等でも独自のメモ、書き入れかおり、理解のあとが見えるか 友人との教えあう協力のあとがあるか	情報技術の適切な活用法を判断。授業を進めるときの参加度の面から観る。提出物の大切さが理解しているか？よく問題解きに参加するか、質問をするか？授業の参加で理解を助ける表現をしているか？	情報及び情報手段を適切に活用する技術を身につけているか？具体的に問題を解いているか？わからないものを質問で詰めているか？	社会における情報化の進展と情報の意義や役割の理解脱学習をしたあと、演習問題が理解していか？ テストによる確認を試みる。
具体例出席状況、提出物平常の学習活動、学習態、自己評価、作品類の出来ばえ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>ペーパーテスト、観察力、小論文等</li> <li>各種識語の活用能力等・発表演現力やレポートの文章表現力</li> </ul>	発表表現における創意工夫やアイデア等	ペーパーテスト、小論文、発表内容、レポート内容

6. 学習計画

学 習 計 画 お よ び 学 習 内 容		
学 期	月	学習項目・単元
1 学 期	4月	オリエンテーション
	5月	コミュニケーションの基礎
	6月	文書による表現技法
	7月	図解による表現技法
夏 休 み		
2 学 期	9月	プレゼンテーションの基礎
	10月	プレゼンテーションによる情報発信
	11月	画像、映像による表現技法Ⅰ
	12月	画像、映像による表現技法Ⅱ
冬 休 み		
3 学 期	1月	音声、音楽による表現技法
	2月	情報発信における課題
	3月	